

イマジン

輪島市立輪島中学校
2年学年通信 NO. 4
2017年8月30日(水)
文責 山下・宮崎

2学期のスタート・上級生の自覚を持って

暑い夏、42日間の夏休みを終え、2学期がスタートしました。大きな事故やケガもなく、元気な姿を見ることができ、ほっとしています。この夏休みの間には、いろんなことがあったことだと思います。部活動では、3年生が引退し、2年生が活動の中心となっています。また、生徒会では、後期（10月）からは、2年生が主となり、学校の活動を運営していくことになります。いろんな場面で、リーダーとしての行動を求められることになります。2学期は、上級生としての自覚を持って、勉強面でも生活面でも部活動面でも活躍できる2年生になってください。

提出物&夏休みの宿題を提出しましょう！

夏休みの宿題		提出物	わくワーク提出物
1. 五教科ワーク	5. 書道作品	1. マイヘルス	1. 名札
2. さぶん賞	6. 親子の約束	2. 茶封筒	2. アンケート
3. 人権作文	7. 科学作品	3. ぞうきん二枚	3. 記録用紙
4. 読書感想文	(8. ポスター)(自由)		



宿題や提出物は、9月1日に全て出し切りましょう。

部活動には、宿題を終わらせてから参加するという約束事になっています。

やるべきことを、やりきりましょう。

《9月行事予定》

日	月	火	水	木	金	土
					1 始業式 学力テスト	2 土曜授業 学力テスト
3	4	5	6	7 体育祭予行	8 体育祭	9
10 市新人大会 (水泳)	11 体育祭予備日	12	13	14 壮行式 (新人大会)	15	16 市新人大会
17	18 敬老の日	19	20	21	22	23 秋分の日 全能登新人(サッカーボール)
24	25	26	27	28	29	30



少年の主張大会

☆☆☆ 堂々とした発表態度・静かに聞く態度 ☆☆☆

8月20日(日)に文化会館で少年の主張「輪島大会」が開催されました。2年生代表として、3人が堂々とした態度で発表をしました。夏休み中に学校に登校し、原稿を直し、発表練習をした成果を充分に發揮できました。聞いている人も、静かに聞くことができました。

その後、「アンガーマネジメントを学ぼう」をテーマに、輪島市出身で一般社団法人日本アンガーマネジメント協会の澤田慎一郎さんによる講演会がありました。怒りそうになったら、まず、6秒数える、怒りを10段階で評価する、という内容でお話をいただきました。

《 代表者発表 一部抜粋 》

◇ 古谷 美颯さん「悔いのないように生きる」 ◇

「人間の命は、いつ消えるかわかりません。だからこそ、私は、二度とこんなことがないようにしたいと思います。自分の思いをしっかり相手に伝えること。感謝の気持ちは、言葉にして相手に届けること。私は、このことを胸に、しっかり生きていきます。」

◇ 伊藤 楓華さん「子は親を映す鏡」 ◇

「私は、今の自分が好きです。産まれてから13年間、たくさんの愛情を注いでくれた家族の中で、『楓華』という一人の人間として、生きていけることに心から感謝しています。そして、これからも自分に自信を持って、堂々と生きていこうと思います。優しさと強さをはっきりと映し出すように。」

◇ 塩山 仁志さん「自信」 ◇

「僕は、全能登大会で、ライバルに負けてしまいました。そのとき、僕は、気づきました。『このままでは、いけない。選手としても。キャプテンとしても。』そして、自分で自分に言い聞かせました。「自分に自信を持つことが大切だ。」

☆☆☆ 職場体験が終わりました ☆☆☆



輪島市内の40の事業所に協力していただき、職場体験を実施することができました。元気に接客する姿や、進んで仕事を見つける様子、いきいきとした表情など、がんばる姿がたくさん見られました。事業所の方から、「進んで仕事をしてくれました。今まで来た生徒さんの中で、一番良く働いてくれました。」というお褒めの言葉もいただきました。

一方、残念なこともあります。体験の日に遅刻する。仕事の指示に従わない、返事をしない。最後のお礼のあいさつを言わない。などです。

事業所の方々は、みなさんのために時間を割いて、計画や準備をしてくださいました。受け入れてくださったことに感謝しましょう。そして、職場体験で学んだことを、今後の生活に活かしていきましょう。